

指定管理者評価票（令和2年度分）

全般的事項

施設名称：瑞穂町ふれあいセンター
 担当部課係：福祉部 福祉課 福祉推進係

1 指定管理者の名称	社会福祉法人 瑞穂町社会福祉協議会
2 指定管理の期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで 5年間
3 指定管理の目的及び求める効果	ふれあいセンターの設置目標に沿った管理運営と、地域のコミュニケーションや交流活動を促進するための拠点として、利用しやすい施設となることを目的とする。
4 指定管理の業務内容	1 運営に関すること （使用の許可及び使用制限に関すること含む） 2 施設、設備の維持及び保全に関すること 3 清掃その他環境衛生管理に関すること 4 利用料金の收受
5 施設の概要	施設名：瑞穂町ふれあいセンター 所在地：瑞穂町大字石畑2008番地 サービス内容：施設の管理運営 施設面積：2450.30㎡ 建物面積：1578.61㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 1階：事務室1・2、湯沸室、配膳室、大会議室1、会議室2、更衣室、便所、エレベーター、玄関、倉庫、就労支援センター、高齢者支援センター 2階：会議室3・4、大会議室2・3、多目的室、和室、配膳室、便所、予備室、倉庫、収納スペース、給湯室、屋上 (1)施設及びサービスの内容 (2)規模 (3)設備内容 (4)設置年月及び経過年数（導入時） 昭和48年4月 （導入後9年経過） (5)建設費用 87,950,000円 (6)大規模改修の経緯と費用 昭和58年4月（増築） 72,000,000円 平成22年4月（改修） 220,080,000円 (7)維持補修・改修の予定及び時期 該当なし
6 指定管理における具体的な目標	(1)利用者へのサービス水準の向上目標 住民等に気持ちよく施設を利用していただくため、施設内の案内や設備等の使用をわかりやすく明示することや、好感をもたれる接遇等を徹底しサービスの向上に努める。 (2)運営の効率化に関する目標 公の施設としての役割を十分に認識すると共に、創意工夫により質の高いサービスの提供と、費用対効果の高い効率的かつ効果的な施設運営を目指す。 (3)施設維持管理費に関する削減目標 事業計画及び予算に基づき、適切な管理を行い、管理費の削減に努める。 (4)その他の目標 地域の中学校や高等学校と連携し、福祉体験を通じて福祉教育の普及に努め、地域の拠点として開かれた施設運営を図る。
7 モニタリング（利用者の意見把握）の内容	利用者から意見・要望等を伺い、利用者の満足度や要望等を把握し、適宜、運営・管理面での改善を行う。

指定管理評価票（令和2年度分） 個別項目・総括

施設の名称： 瑞穂町ふれあいセンター
 担当部課係： 福祉部 福祉課 福祉推進係

業務評価指標		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6
協定書・仕様書で示した事項	ふれあいセンターの目的を達成するために必要な事業	自主事業を行っている。	自主事業を行っている。				
	施設等の使用の許可に関する業務	適正に運営している。	適正に運営している。				
	施設等の維持管理に関する業務	適正に運営している。	適正に運営している。				
	利用料金の收受	適正に運営している。	適正に運営している。				
開館日数等 (条例で示した施設目的の達成度)	条例で示した開館日数	347	347				日
	実開館日数	346	293				日
維持管理状態	清掃委託	年12	年12				回

インプット指標（行政資源（歳出・人・物）の投入量）		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6
指定前の管理経費（町支出）または指定管理料（委託料）		16,993,000	16,731,688				円
指定前の管理経費（町支出以外）または指定管理料以外の支出金額		0	0				円
職員の投入実態		0	0				円 (時間*人/週)
物品の提供実態		0	0				円
	インプット指標合計	16,993,000	16,731,688				円
提供物品の名称と数量：		0	0				

アウトプット指標（事業の活動量、活動実績）		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6
施設延べ利用者数		40,270	10,191				人/年間
実利用者内訳（町内外利用者別）	町内在住者	40,270	10,191				人/年間
	町外在住者	0	0				人/年間
施設稼働率 (施設稼働日数及び貸出日数)	貸出日数	331	263				日/年
	稼働日数	346	293				日/年
	稼働率	96%	90%				
貸部屋稼働率 ※H26より項目追加	利用率/貸出枠	31.9%	19.4%				
利用料収入		867,100	455,500				円
その他収入	事務所家賃 *1	0	0				円
	事務所光熱水費 *1	0	0				円
	その他収入（手数料等）	386,552	222,279				円
	計	386,552	222,279				円

※1 指定管理者が管理の範囲を超えて事務所を使用する場合の室料、光熱費等を計上する。

業務収支

収入の部		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	
指定前の管理経費（町支出）または指定管理料		16,993,000	16,731,688					円
指定前の管理経費（町支出以外）または公的援助		0	0					円
利用料収入		867,100	455,500					円
その他収入		386,552	222,279					円
収入の部 合計	算定	18,246,652	17,409,467					円
	実収入	18,246,652	17,409,467					円

支出の部		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	
管理経費		0	0					円
人件費		4,672,000	5,193,000					
職員給与		2,068,000	2,646,000					H30より 項目追加
職員賞与		624,000	1,027,000					
非常勤職員給与		1,400,000	941,000					
法定福利費		580,000	579,000					
事業費支出		12,402,069	11,039,874					円
諸謝金		10,000	0					H30より 項目追加
消耗器具備品費		178,603	656,744					
水道光熱費		3,321,260	2,893,773					
燃料費		30,000	22,536					
修繕費		611,580	294,470					
通信運搬費		122,000	100,000					
業務委託料		7,669,309	6,676,384					
保険料		66,317	64,167					
賃借料		0	330,000					
被服費		0	0					
事務費支出		40,484	39,260					円
福利厚生費		18,000	16,820					H30より 項目追加
印刷製本費		0	0					
手数料		22,484	22,440					
租税公課費		0	1,800					
法人税、住民税、及び事業税		1,000,000	1,000,000					H28より 項目追加
拠点区分間繰入金支出（退職給与、退職共済預け金）		0	0					
減価償却費		0	0					
支出の部 合計		18,114,553	17,272,134					円

収支差引	算定	132,099	137,333					円
	実収支	132,099	137,333					円

指定管理者自己評価 ※平成24年度分より追加

コスト削減に対する取組み	前指定末 (R1)	電気料の削減のため、電気使用量監視装置（デマンド）の設置や廊下及び社協事務室の蛍光灯を間引きしている。また、夏場には緑のカーテンを設置し一層の節電を心がけている。また、保守委託などの業者選定の際に、質を担保しつつ、より安価な業者へ発注を行っている。
	R2	電気料の削減のため、電気使用量監視装置（デマンド）の設置や廊下及び社協事務室の蛍光灯を間引きしている。また、夏場には緑のカーテンを設置し一層の節電を心がけている。また、保守委託などの業者選定の際に、質を担保しつつ、より安価な業者へ発注を行っている。
	R3	
	R4	
	R5	
	R6	

アウトカム指標（施設・事業がもたらす効用等）※記載されているものは例です。適宜修正してください。

施設運営業務 (平成24年度分より追加)	前指定末 (R1)	ふれあいセンター地域文化向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活パーティーふれコン 12月21日実施 一般参加者9人 ・映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします。」 2月22日実施 一般参加者62人
		貸館業務	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談事業（専門職による相談事業） ・福祉よろず相談（原則毎月第2月曜日 午後） ・心の相談（原則毎月第3月曜日 午後） ・身近な法律相談（原則毎月第4火曜日 午前） ・成年後見利用相談（原則隔月第4火曜日 午後）
	R2	ふれあいセンター地域文化向上事業	全館にフリーWi-Fi環境を整備し、また貸室の一部にテレワークやリモート講義の受講、就職や入学試験の面接等が無料で利用できるみずほサテライトルームを設置しました。
		貸館業務	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談事業（専門職による相談事業） ・福祉よろず相談（随時、相談受付） ・心の相談（原則毎月第3月曜日 午後） ・身近な法律相談（原則毎月第4火曜日 午前） ・成年後見利用相談（原則隔月第4火曜日 午後）
	R3	ふれあいセンター地域文化向上事業	
		貸館業務	
	R4	ふれあいセンター地域文化向上事業	
		貸館業務	
	R5	ふれあいセンター地域文化向上事業	
		貸館業務	
	R6	ふれあいセンター地域文化向上事業	
		貸館業務	

その他

		前指定末 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6		
建設経費（元利返還費用）	建設費	380,030,000	380,030,000					円	
	償還利息	0	0					円	
利用者1人あたりの経費 （指定管理料等及び指定管理料等+建設経費）	利用者数	40,270	10,191					人/年間	
	管理経費または指定管理料等	16,993,000	16,731,688					円	
	管理経費または指定管理料等/人	422	1,642					円/人	
	（管理経費または指定管理料+建設費）/人	9,859	38,933					円/人	
修繕費 （協定等に基づく指定管理者負担上限額：20万円/件）	指定管理者が行なった修繕	件数	8	7				件	
		金額	611,580	294,470				円	
	内容	会議室クロス張替、駐車場車止め修繕、空調機、監視カメラ、消火器、誘導灯用バッテリー交換、ドアノブ修理	監視カメラ移設作業、切り文字製作及び取り付け、2F手洗い排水管修繕、2Fトイレ石鹸水入れ修繕、1Fトイレつまり修繕、昇降機能維持修理、1階A系統空調室外機インバーター用圧縮機応急修繕						
	町が行なった修繕	件数	1	0					件
		金額	594,000	0					円
		内容	1階空調インバーター圧縮機修繕						
立ち入り検査状況									
遵法検査 ・法で定められている場合、回数を記載 ・それ以外の場合、法定外と、記載。また、施設独自で同様の検査・指導を受けている場合は、その旨を記載	消防法設備点検（法定年2回）	2	2					回	
	冷暖房設備（法定1回）	1	1					回	
	自動ドア（法定外）	4	4					回	
	自家用電気工作物（法定年4回）	4	4					回	
	エレベーター（法定年6回）	12	12					回	
	建築設備定期検査（法定年1回）	1	1					回	

総括

		R2	R3	R4	R5	R6
経費比較 (指定前と指定後) ※行政資源(指定管理料等・町職員人件費・物品提供金額)の投入実態を比較 「実経費」では指定管理料等のみを比較	算定	指定後	16,731,688			円
		前指定末(R1)	16,993,000			円
		比較	-261,312			円
	実経費	指定後	16,731,688			円
		前指定末(R1)	16,993,000			円
		比較	-261,312			円
評価	前指定末(令和元年度)					
1次評価担当課	会議室の利用者数は伸びていたが、新型コロナウイルス感染予防のため会議等の自粛を呼びかけたため平成30年度を上回ることはできなかった。また令和2年2月に空調機のインバーター圧縮機が壊れ町予算で修繕をしたが、その際は社会福祉協議会も費用の一部(200,000円)を負担した。					
2次評価指定管理者選定委員会	【主な効果】 地域文化事業として「婚活パーティーふれコン」と「映画上映会」の実施や、住民への相談窓口の提供として「身近な法律相談」などを開催している。また、利用者の意見を基に、センター内に設置している自動販売機をキャッシュレス対応とした。 【主な指摘】 地域の交流の場として施設を有効に活用し、利用者の利便性の向上のため、引き続き要望等を取り入れ、適正な施設運営及び施設管理を希望する。					
評価	令和2年度(1年度目)					
1次評価担当課	会議室の利用者数は、新型コロナウイルス感染防止の影響により、閉館や使用中止等が続いたため、令和元年度より上回ることはできなかった。また、令和3年2月に全館にフリーWi-Fi環境を整備しました。					
2次評価指定管理者選定委員会						
評価	令和3年度(2年度目)					
1次評価担当課						
2次評価指定管理者選定委員会						
評価	令和4年度(3年度目)					
1次評価担当課						
2次評価指定管理者選定委員会						
評価	令和5年度(4年度目)					
1次評価担当課						
2次評価指定管理者選定委員会						
評価	令和6年度(5年度目)					
1次評価担当課						
2次評価指定管理者選定委員会						